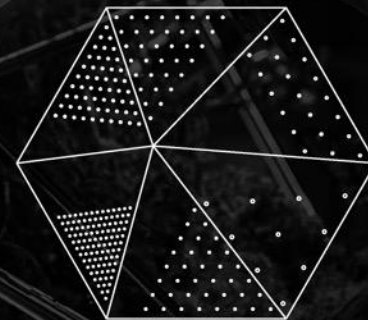
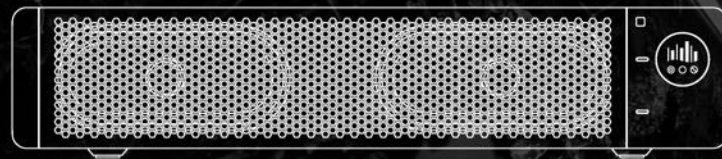


 *Pixie Dust Technologies, Inc.*TM

Presentation Material





1. 会社紹介

会社概要

会社名	ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
上場市場	NASDAQ Capital Market (Ticker PXDT)
最高経営責任者 (CEO) 最高執行責任者 (COO)	落合陽一、村上泰一郎
ミッション	「社会的意義」や「意味」があるものを連続的に生み出す孵卵器となる
事業概要	波動制御技術を活用した製品開発・販売
設立	2017年5月
位置	東京都中央区八重洲2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー8階
従業員数	80名 (2024年6月末現在)
発行済株式数	14,869,067株 (2024年4月末現在)
時価総額	20百万ドル (2024年7月末現在)



東京本社



研究施設 (テクノトープ)

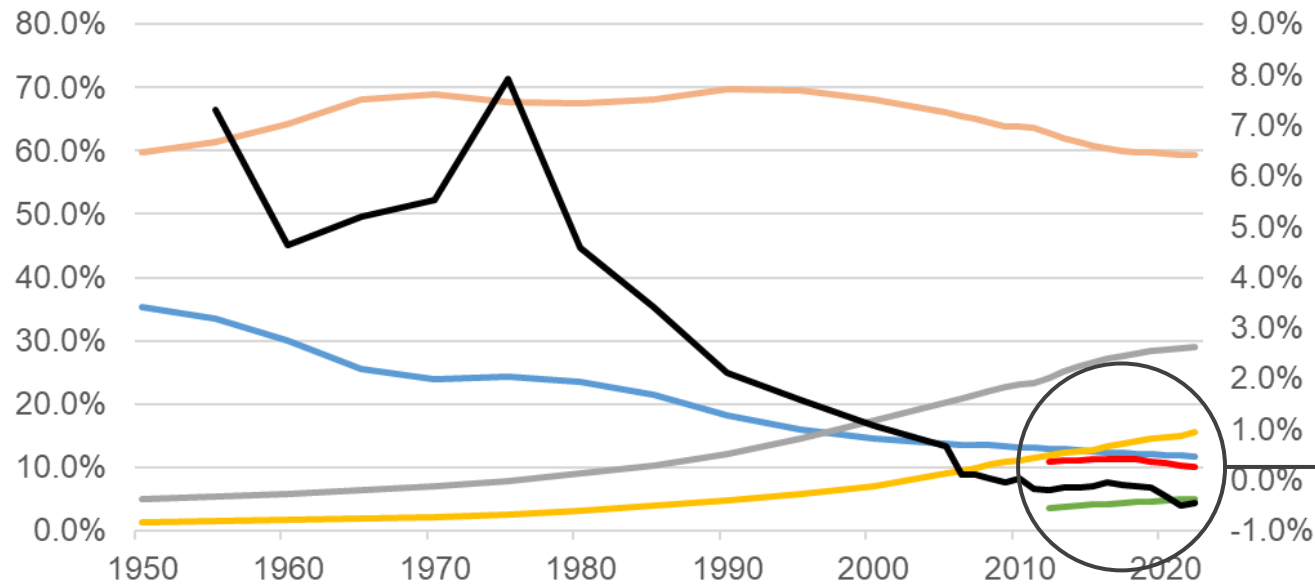
沿革



社会課題

波動制御技術を活用して、人口減少や高齢化が進む日本の社会課題に取り組み。

日本の人口構造、認知症率、難聴率



- Under 15
- Over 65
- Dementia Ratio
- Population Increase Ratio(right axis)
- 15-64
- Over 75
- Hard of hearing ratio

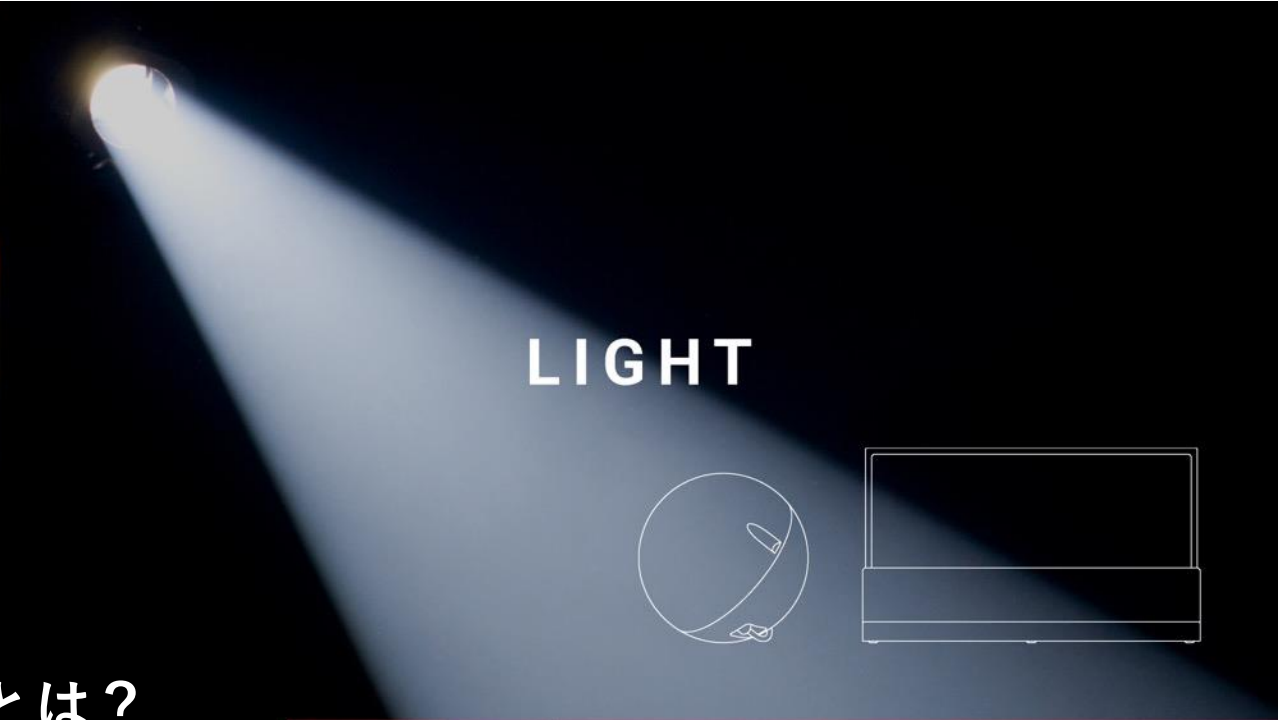
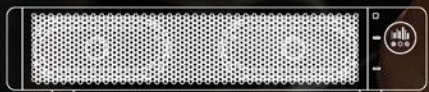
人口の約10～11%に聴覚障害あり。

人口の約5%が認知症を患っており、その数は増加傾向。

ジャパントラック2022の報告書によると、難聴者の18%が難聴は認知症を併発する可能性があると考えている。



SOUND



LIGHT



波動とは？



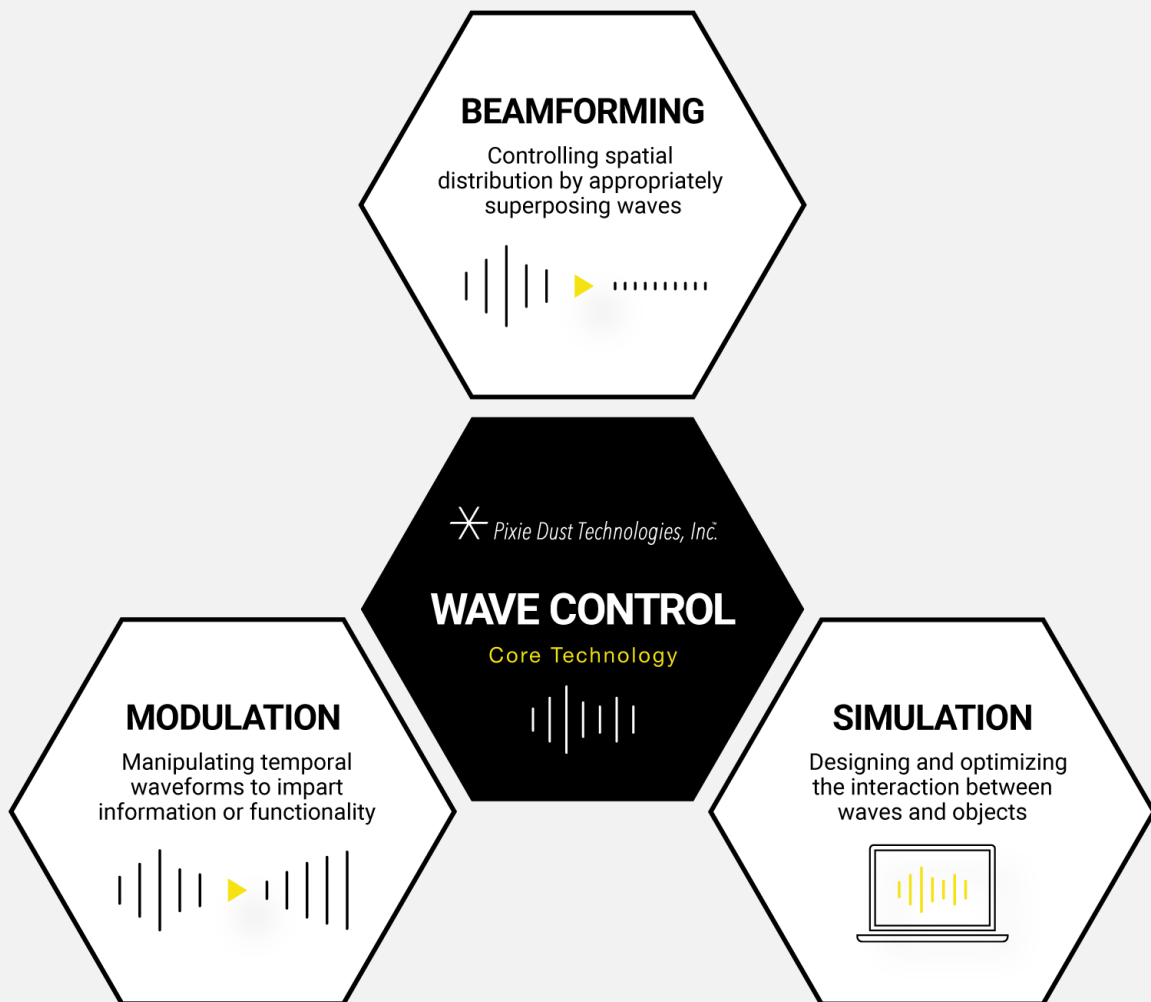
ULTRASOUND



RADIOWAVE



制御とは？



ヘルスケア

未解決課題に取り組むための波動と人体との関係性を探求

材料

メタマテリアル技術で既存マテリアルのトレードオフを打破

センシング

3D空間センサーデータを収集・活用しデジタル変革を推進

事業領域

当社独自の波動制御技術とコンピュータサイエンスを融合し、製品・サービスを開発。

パーソナルケア & ダイバーシティ領域

SonoRepro™

超音波スカルプケア



サウンド変調

ビームフォーミング

kikippa™

ガンマ波サウンドケア



サウンド変調

ヘルスケア

VUEVO™

コミュニケーションの可視化



ビームフォーミング

センシング

ワークスペースとデジタルトランスフォーメーション領域

INASEMI™

吸音メタマテリアル



シミュレーション

マテリアル



hackke

正確な屋内位置検出

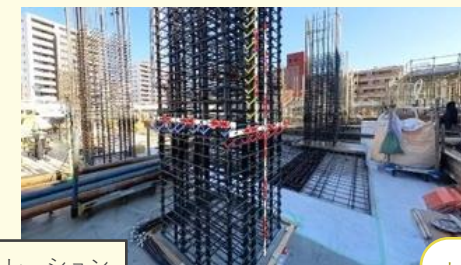


ビームフォーミング



KOTOWARI

空間データソリューション



シミュレーション

センシング

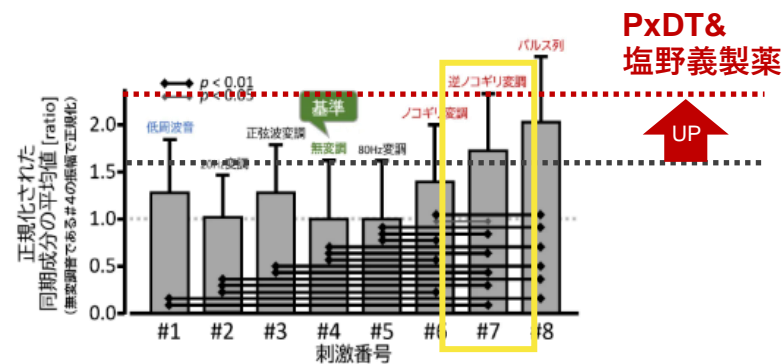
ビジネスモデル（ガンマ波サウンド事例）

波動制御技術を使って認知症への取り組みを実施。

技術開発

ガンマ波周波数（40Hz）の音と光の刺激がマウス [1]やヒト[2]の認知症の悪化を抑制できるという研究結果に着目し、塩野義製薬株式会社と共同で、日常生活に心地よく受け込む音の開発に着手。

当社の「ガンマ波サウンド」は、人間の脳内で40Hzの脳波同期を誘発することが実験で確認されている（下図参照）。



各音刺激聴取時のT6電極での観測脳波の40Hz同期成分 (22名の平均&SD)

[1] マルトレル, AJ 他 セル177, 256-271.e22 (2019)。
 [2] チャン, D. 他 PLOS ONE 17, e0278412 (2022)。
 [3] 永谷裕子ほか11年目のアンヌ。会う。日本語社会デメント。前、206 (2022)。

社会啓発活動



PxDと塩野義製薬は2023年4月18日、パートナー企業4社と連携し、各社の事業領域において「ガンマ波サウンド」を活用した認知症予防や認知機能改善に向けた取り組みを進めることを発表。



ビジネスモデル（ガンマ波サウンドなど）

ガンマ波サウンドの社会実装に向けた戦略を継続的に実行。

kkippa：ガンマ波サウンドケア

PxDTとシオノギヘルスケアは2023年4月18日、日常生活の中で自然にガンマ波サウンドを聴くことができるテレビスピーカー「kkippa」を発売することを発表。

SHIONOGI シオノギヘルスケア

商品概要 操作方法 聞きやすさへのこだわり ウェブ連携 開発に込めた思い Q & A [ご購入はこちら](#)

世界初の特許技術「ガンマ波変調技術*」を搭載

いま話題 40Hz変調スピーカー

ガンマ波サウンドケア kkippa™

GOOD DESIGN AWARD 2023年度受賞

*入力される音声に含まれる部分帯域に40Hzの振動定調を行って音声を加工する技術（特許取得済み）

無期限プランが新登場！

ガンマ波モード月々プラン	NEW ガンマ波モード無期限プラン
スピーカー本体 49,500円(税込)	スピーカー本体 + プレゼントや長期利用をされたい方に / サービス利用料一括 99,000円(税込)
サービス利用料 月額1,980円(税込)	
ご注文はこちら / フリーダイヤル 0120-117-715	ご注文はこちら / amazon 0120-117-715
シオノギヘルスケア ONLINE	Rakuten 24
9:00~18:00 (土曜・祝日も承ります)	9:00~18:00 (土曜・祝日も承ります)

社会実装の取り組み



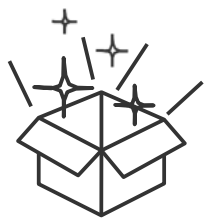
ウォーキングプログラム参加者へBGM配布



次期製品開発中

知的財産権、受賞実績

当社のコア技術である波動制御技術と多様な製品ポートフォリオが、当社を多くの競合他社と差別化。



6

製品
カテゴリ



40

特許登録



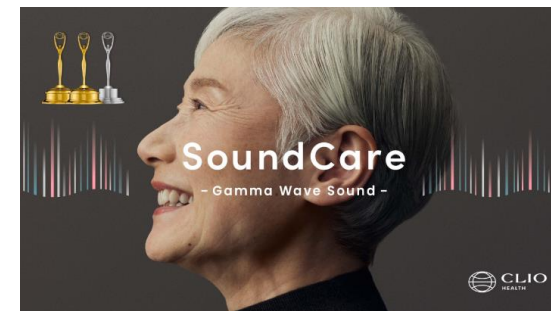
239

特許出願



22

意匠登録



2024 Clio Health, 2024 D&D Award



CES 2024イノベーションアワード受賞



CES 2023イノベーションアワード受賞



2022年度「知財功労賞 経済産業大臣表彰」受賞



「落合陽一×日本フィルプロジェクト」
カンヌライオンズ2019・第72回電通広告賞を
はじめ複数受賞



2. 決算概要、主要トピックス

主要トピック

1

kikipaが楽天市場スピーカーランキング、サウンドバーランキングで1位を獲得

2

iwasemi SQ-αがAmazonの売れ筋ランキング・ベストセラー1位を獲得

3

VUEVO Display 発売

4

KOTOWARI v360 発売

5

VUEVOが厚生労働省に採用

要約財務諸表

貸借対照表

(千円)

	2023/4	2024/4
資産		
現金及び現金同等物	2,135,513	1,607,763
流動資産合計	3,044,415	2,235,135
有形固定資産	507,778	576,868
リース資産	46,046	410,411
総資産	3,717,654	3,382,601
負債と株主資本		
リース負債	56,527	105,230
1年内返済予定長期借入金	1,013,332	13,332
流動負債合計	1,766,623	458,255
長期借入金	21,113	1,007,781
リース負債	5,956	396,199
総負債	1,819,228	1,957,104
株主資本合計	1,898,426	1,425,497
負債株主資本合計	3,717,654	3,382,601

損益計算書

(千円)

	2023/4	2024/4
サービス	521,763	469,867
製品	182,949	523,154
収益合計	704,712	993,021
費用合計	2,685,253	3,000,759
営業損失	(1,980,541)	(2,007,738)
税引前損失	(1,965,491)	(1,974,536)
純損失	(1,965,491)	(1,974,536)

キャッシュフロー計算書

(千円)

	2023/4	2024/4
営業活動による純現金支出	(1,813,442)	(2,090,202)
投資活動による純現金支出	(89,284)	(183,911)
財務活動による純現金収入	2,242,276	1,711,752
現金および現金同等物増減	339,550	(527,750)
期首の現金および現金同等物	1,795,963	2,135,513
期末の現金および現金同等物	2,135,513	1,607,763

事業別実績

パーソナルケア & ダイバーシティ領域

SonoRepro			kkippa			VUEVO		
	2023/4	2024/4		2023/4	2024/4		2023/4	2024/4
販売台数	1,432	1,545	収益（千円）	170,008	386,795	収益（千円）	89,725	64,209
収益（千円）	142,449	198,556						

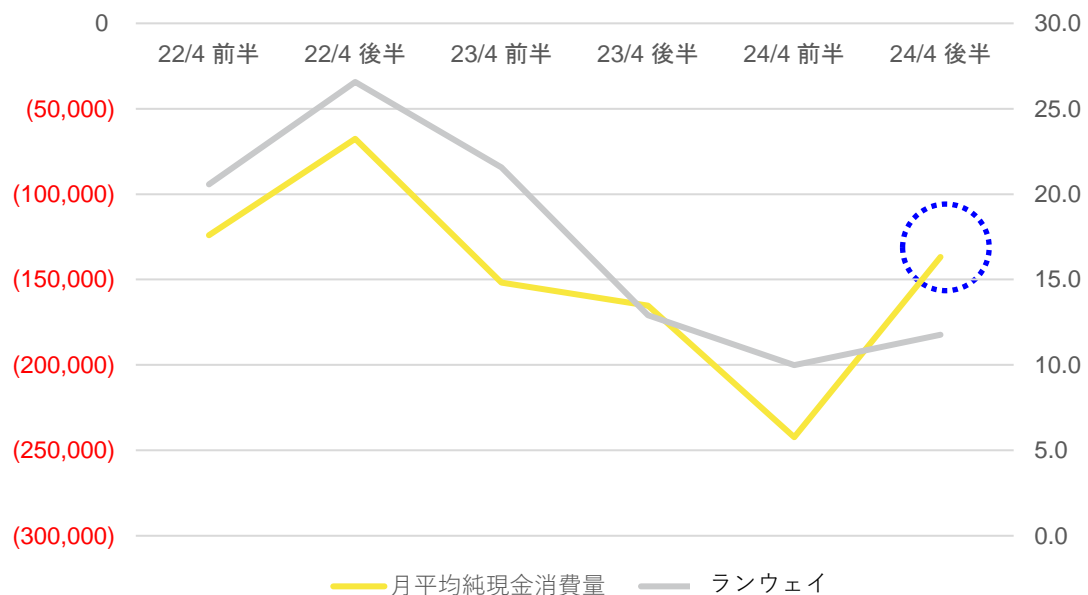
ワークスペース&デジタルトランスフォーメーション領域

iwasemi			KOTOWARI		
	2023/4	2024/4		2023/4	2024/4
販売個数	9,706	33,635	収益（千円）	122,386	166,427
設置面積（㎡）	3,802	13,424			
収益（千円）	57,440	130,768			

キャッシュバーン

(千円)

	2022/4 前半	2022/4 後半	2023/4 前半	2023/4 後半	2024/4 前半	2024/4 後半
営業活動によるキャッシュ・フロー:	-681,806	-393,520	-861,666	-951,776	-1,385,065	-705,137
投資活動によるキャッシュ・フロー:	-62,626	-12,076	-49,321	-39,963	-68,760	-115,151
財務活動によるキャッシュ・フロー:	231,485	-351,595	2,389,980	-147,704	1,698,030	13,722
FCF	-744,432	-405,596	-910,987	-991,739	-1,453,825	-820,288
期末の現金および現金同等物	2,553,154	1,795,963	3,274,956	2,135,513	2,420,667	1,607,763
ランウェイ (月)	20.6	26.6	21.6	12.9	10.0	11.8
月当たり平均キャッシュバーン	-124,072	-67,599	-151,831	-165,290	-242,304	-136,715



- 2024/4期下半期 (2023/11~2024/4) でキャッシュバーンは底を打ち、約▲1億3,700万円 (▲868千米ドル) まで回復。
- 2024/4年度末時点でのランウェイは11.8か月。

R&Dパイプライン（ヘルスケア）

コンテンツ	製品	研究開発	ビジネス開発	発売
ヘアケア	SonoRepro	✓	✓	✓
美容ケア (美髪促進、スキンケア)	未定	✓		
皮膚疾患の治療	未定	✓		
創傷治療	未定	✓		
ガンマ波サウンドケアスピーカー	Kikippa	✓	✓	✓
ガンマ波サウンドケア (スピーカー以外)	未定	✓	✓	
音による認知症ケア	未定	✓		

R&Dパイプライン（マテリアル）

コンテンツ	製品	研究開発	ビジネス開発	発売
オフィス内の吸音	iwasemi (HX- α / SQ- α / RC- α)	✓	✓	✓
オフィス外の吸音	未定	✓		
住宅の防音 (空気は通すが音は通さない遮音構造)	未定	✓	✓	
非住宅地域の遮音	未定	✓	Advanced ✓	

R&Dパイプライン（センシング）

コンテンツ	製品	研究 & 発達	ビジネス開発	発売
配筋検査工程の工数削減	KOTOWARI v360	✓	✓	Advanced ✓
配筋検査以外の工程の工数削減	未定	✓		
人流分析	KOTOWARIFAC+	✓	✓	✓
屋内位置情報測定	hackke	✓	✓	✓
聴覚障害者支援と議事録作成	VUEVO（ワイヤレスマイク）	✓	✓	✓
聴覚障害者支援と次世代コミュニケーション	VUEVO（スマートグラス）	✓	✓	
同時通訳サポート	VUEVO（VUEVO Display）	✓	✓	Advanced ✓

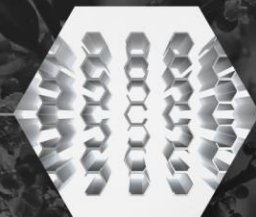
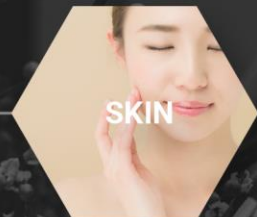


Appendix

製品領域



Pixie Dust Technologies, Inc.
WAVE CONTROL
Core Technology



SonoRepro™

家庭用超音波スカルプケアデバイス

概要

SonoRepro（ソノリプロ）は、落合陽一が代表を務めるピクシーダストテクノロジーズの技術と、予防医学のアンファアの頭髪研究を組み合わせ共同開発した、超音波による振動で頭皮を刺激する家庭用ヘアケア・スカルプケアデバイスです。頭皮の気になる部分（生え際・つむじなど）1箇所につき1分間、デバイスを当てて利用します。

提供価値

SonoReproは、ピクシーダストテクノロジーズの超音波研究・技術と、アンファアの頭髪研究を掛け合わせ共同開発した、超音波による振動で頭皮を刺激する家庭用ヘアケアデバイスです。アンファア・日本医科大学形成外科学教室と3者の共同研究で、細胞上面から非接触で負荷が与えられる非接触集束超音波装置を使用し、超音波振動圧が毛髪に有用な影響を与えることを確認しました。

先進技術による毎日のケア

頭皮/頭髪専門のDクリニックに導入の「非接触振動圧刺激装置」を小型化し、ご家庭での本格的なヘアケアを実現しています。



SonoRepro™

家庭用超音波スカルプケアデバイス

販売

SonoReproは複数の販売チャネルがあり、ご購入価格は137,500円（税込）からとなります。現在この製品は日本国内でのみ販売・レンタル可能です。

小売店

ビックカメラ



ヨドバシカメラ



b8ta

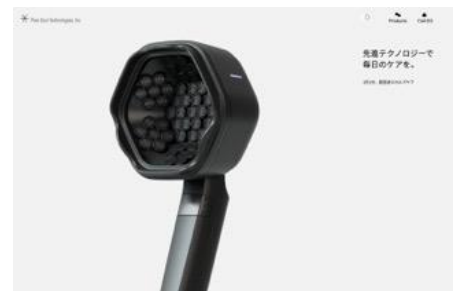


蔦屋書店



ECサイト

自社ECサイト



Amazon、楽天など



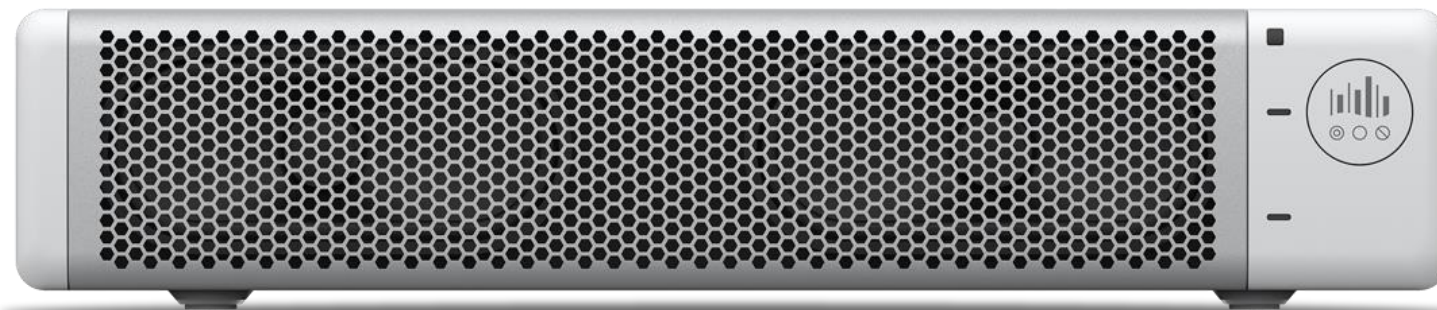
リース

kikito、Rentio、airCloset Mall



kikippa™

ガンマ波サウンドケア

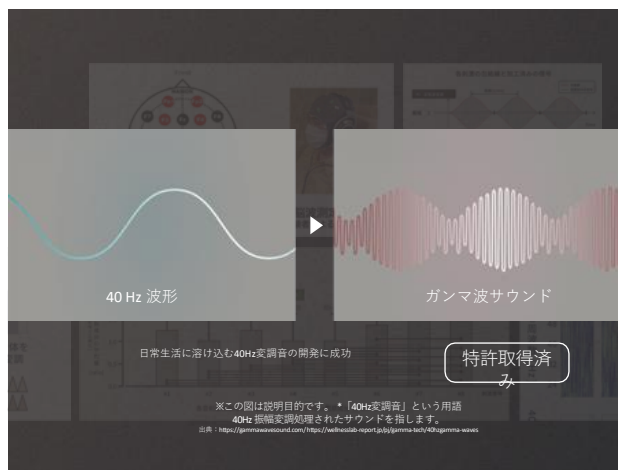


概要

kikippaは、テレビなどの音声をリアルタイムに40Hzに変調した「ガンマ波サウンド」を、毎日の暮らしの中で自然と聴くことができるスピーカーです。2023年4月に日本で発売されました。イヤホンジャックによる接続でその他機器での使用も可能です。PxDTと塩野義製薬が共同開発した「ガンマ波変調技術」を搭載しています。

提供価値

ガンマ波サウンドモードの利用時間や本製品の利用状況は、kikippaウェブサイトやLINEから確認することができます。利用者ご自身だけでなく、離れて暮らすご家族など、特定の招待された方もご利用状況を確認することができます。



kikippa™

ガンマ波サウンドケア

販売

「シオノギヘルスケアオンライン」、「楽天市場」、「Amazon」に加え、ビックカメラ、コジマの全国主要店舗およびオンラインサイト「ビックカメラ・ドットコム」、「コジマネット」、「ソフマップ・ドットコム」、ヨドバシカメラ全国23店舗およびオンラインサイト「ヨドバシ・ドット・コム」で販売、順次販路を拡大しております。料金プランは、

- 1.ガンマ波モード無期限プラン（スピーカー本体+サービス利用料一括）：99,000円（税込）
- 2.ガンマ波モード月々プラン：スピーカー本体価格 49,500円（税込）月額 1,980円（税込）です。

シオノギヘルスケアECサイト

SHIONOGI シオノギヘルスケア

商品概要 操作方法 聞きやすさへのこだわり ウェブ連携 開発に込めた思い Q & A

聞くだけで、わたしらしさ続く。

ガンマ波サウンドケア kikippa™

ガンマ波サウンドケア kikippa™

スピーカー本体: 49,500円 (税込)

サービス利用料: 月額1,980円 (税込)

購入する 資料請求(無料)

フリーダイヤル 0120-117-715 (受付時間9:00~18:00 土日・祝日も承ります)

kikippaパンフレット

いま話題!!

TVの音を40Hzの「ガンマ波サウンド」に調整。自然な音で自然に続けられる習慣を。

TVから流れる音声だけで聴覚を刺激

TVの音声も、独自のアルゴリズム加工を施した40Hzの「ガンマ波サウンド」に変換し、高音質・低音質を一定TVに接続し音源と同時に接続するだけで、簡単に「ながら聴き」を始められます。

TVにケーブルをつなぐだけ、操作も簡単

工事や複雑な設定は一切不要。以下の3ステップで自分のTVにつなげば、すぐにご利用を開始できます。

01 専用のケーブルをスピーカー本体と接続。 02 専用アプリをスマートフォンにインストール。 03 専用アプリの電源をONし、作業者の指示に従って設定を完了させます。

何もしなくても、最新の音情報に自動アップデート

よりよいガンマ波サウンドを生産するための研究開発を、自動で反映。本体の買い替えもなくても、常に最新のガンマ波サウンドを楽しめます。また、未来に通信機能を搭載しているため、最新のテレビへの接続も可能です。

TVのセリフやニュースをクリアなサウンドで再現

番組の音声に馴染むボイスサウンドを収録し、独自の聞きやすさを実現。

みまもり機能で、離れた家族も安心

製品の利用状況やボイスサウンドを確認できる専用アプリが、いつでもスマホやタブレットで確認可能のご提供。

VUEVO™

100人以上の難聴者へのインタビューから生まれた革新的な文字起こしサービス (DHH)

概要

VUEVOは、独自開発のワイヤレスマイクと専用アプリケーションを用いて、聴覚障害や聞こえにくさがある人と聴者をつなぐサービスです。「VUEVOマイク」は独自開発のワイヤレスマイクと専用アプリケーションを用いて音声を集音、発話者の方向を特定し、「誰が」「何を」話しているかリアルタイムに表示します。「VUEVOのスマートグラス」は、独自の音響処理技術を用いて会話を可視化し、VUEVOマイク及びアプリケーションの技術をスマートグラスに応用したプロダクトです。VUEVOは住友ファーマ株式会社との共同開発です。

提供価値

聴覚障害者と聴者の間には、職場での聞こえの違いによって会議など複数人の会話の場でコミュニケーションが難しいという課題があります。ピクシーダストテクノロジーズの先端技術を用いて開発したVUEVOは、「誰が」「何を」話しているかをリアルタイムに直感的に表示することでこの課題を解決します。既存の補聴器と併用することができます。



VUEVO™

100人以上の難聴者へのインタビューから生まれた革新的な文字起こしサービス (DHH)

販売

PxDTは、クライアント向けにデバイスと月額サービスを販売・提供しています。デバイス価格は55,000円、利用料は月額30,000円、初期設定費用は10万円です。

VUEVO販売サイト



About VUEVO

VUEVO allows its users to visualize conversations by presenting readable sentences in real-time.

VUEVO was founded with the desire to more efficiently facilitate communication between hard-of-hearing people and hearing people. Developed using Pixie Dust Technologies' proprietary technology, VUEVO solves this problem by intuitively displaying "who" and "what" cues in real time.

- Available a minimum of 3 days after contract execution
- Convenient uses for both hard-of-hearing people and hearing people
- Pricing starts from 30,000 yen per month

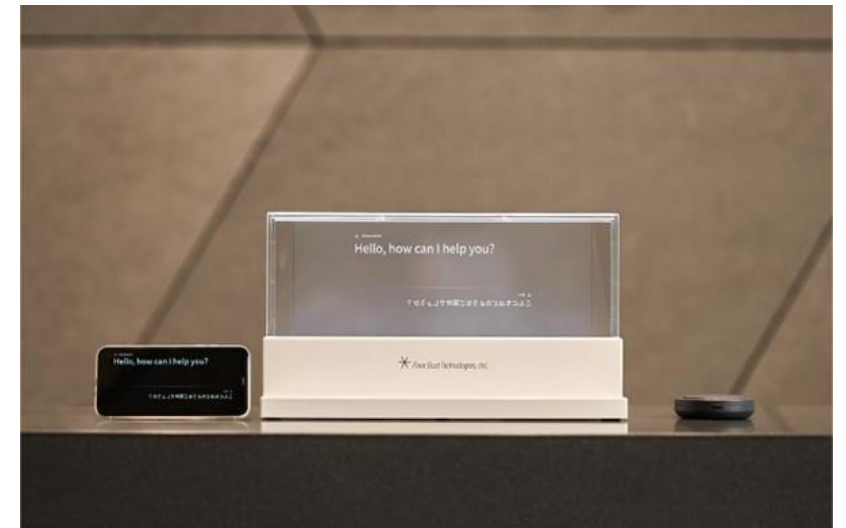
[View details](#)



VUEVOリーフレット



VUEVO Display





材料から構造へのパラダイムシフト

概要

iwaseMIは、音響メタマテリアル技術にPxDT独自の吸音設計技術を応用することによって開発された吸音材です。コンピュータの性能と人工知能の進歩により、大規模なシミュレーションを高速で実行できるようになり、これらの技術資源を活用した新たな音響メタマテリアルを開発し、複数のバリエーションのiwaseMIを発売しました。

提供価値

既存の吸音材の多くは素材自体の特性に頼っていますが、iwaseMIは独自の構造設計によって音を吸収します。この特徴を活かして、軽量かつ設計自由度の高い吸音材「iwaseMI」を開発することができました。両面テープやマグネットを使用して室内の壁に簡単に設置できます。居住者が転居する場合でも、新しい場所に移動して引き続き使用することができます。



吸音メタマテリアル

iwaseMI | HX- α

2022年7月発売



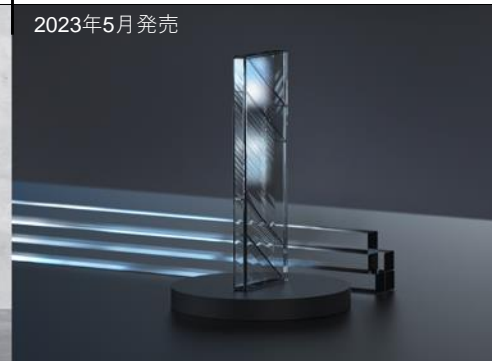
iwaseMI | SQ- α

2022年12月発売



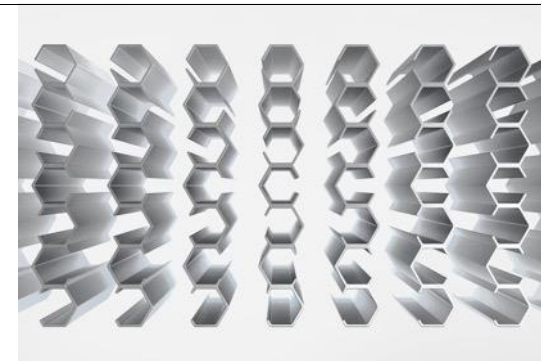
iwaseMI | RC- α

2023年5月発売



遮音メタマテリアル

新しい技術で市場を開拓





材料から構造へのパラダイムシフト

販売

iwaseMIは複数の販売チャネルを持ち、現在日本国内で販売されています。さらに、2023年3月には、建築会社やインテリアデザイン会社など、著名なアメリカのプロフェッショナル向けにiwaseMIの一部をソフトローンチしました。「iwaseMI™ RC-α」は、2024年1月9日～12日に米国ラスベガスで開催されたCES 2024のEureka Park内のJAPANパビリオンにおいて、「Home Appliances」のカテゴリーにて、特に評価の高い商品に贈られる「CES 2024 Innovation Awards」を受賞しました。

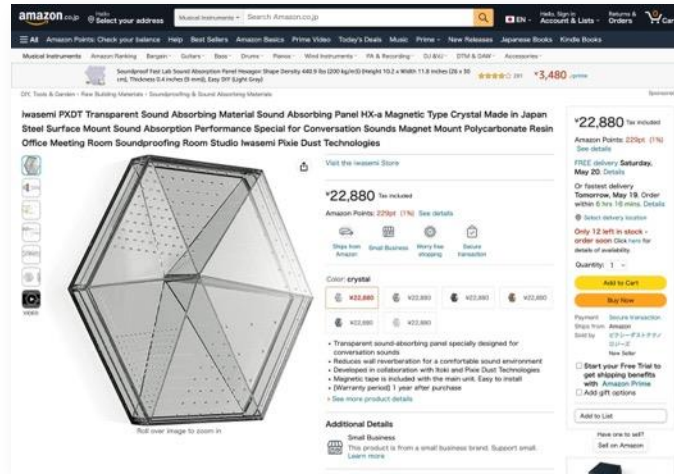
社内直販



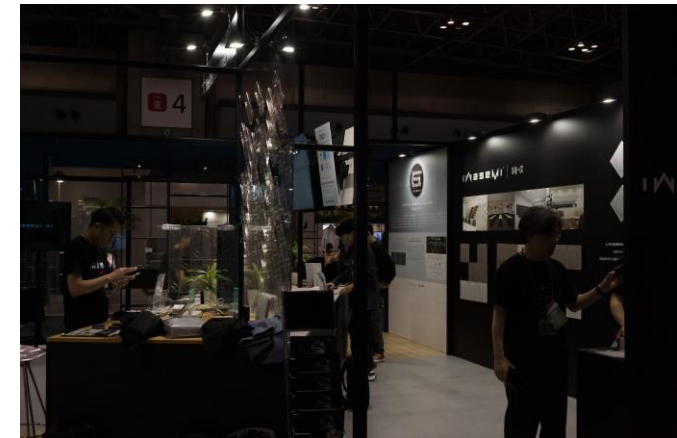
イトーキによる販売



Amazonジャパン



オルガテック東京2024での状況



CES 2024
イノベーションアワード

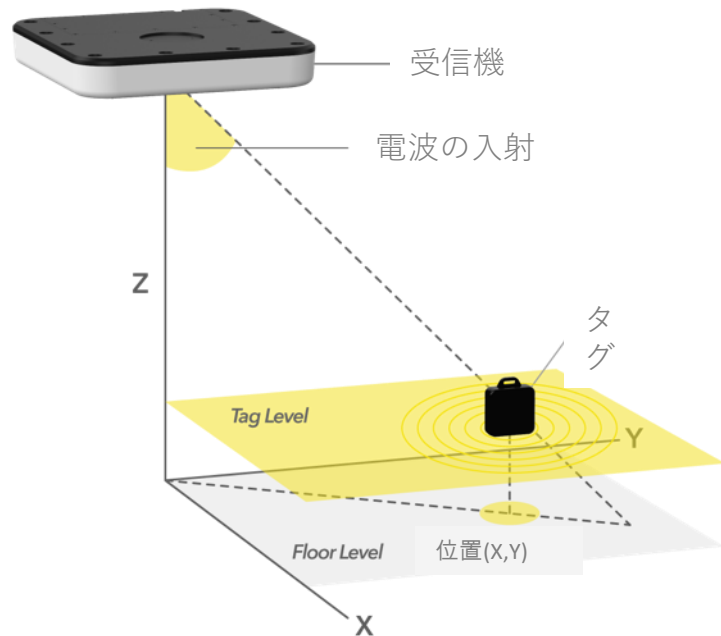


hackke

正確な位置情報が
世界を変える。

概要

hackkeは、屋内の人や物の位置情報を高精度かつリーズナブルな価格で検出できる技術です。従来の精度の低いBluetooth測位システムに比べ、精度が約10倍向上し、平均1メートル以内の精度で測位が可能です。



提供価値

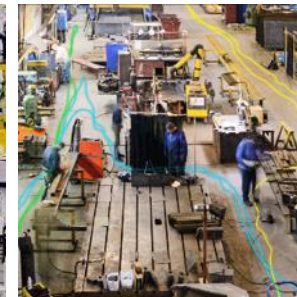
1mの精度により、人や物の動きを視覚化でき、そのデータの分析し有用な提案を提供できるようになります。例えば、オフィスでは、利用可能なワークステーションの使用状況をhackkeで管理し、視覚化することができます。製造施設、物流倉庫、建設現場などにおいて、資産管理や工数管理を支援し、生産性や作業効率の向上を実現します。また、資材や機器の適切な場所を決定し、セキュリティ対策を実施するのにも役立ちます。



場所を確認



工数集計



フローライン分析



使用状況分析



KOTOWARI

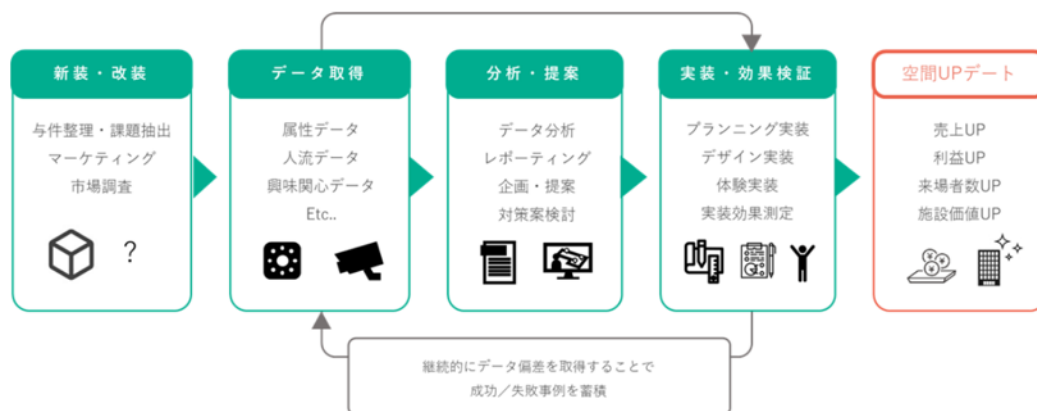
空間データソリューション

概要

KOTOWARIは、映像データや点群データなどの空間データを取得・蓄積・活用することで、空間で起こる出来事をデジタルデータとして扱い、それらを総合的に解析するアプリケーションを通じて空間づくりに関するさまざまな課題を解決します。

販売

空間データの解析とデザインを掛け合わせ、空間価値を最大化するサービス「FAC+（ファクタス）」の提供を開始しました。本サービスは、従来は感性やセンスで行われてきた空間づくりの企画・設計に定量的なデータを組み合わせることで、事業者の課題解決とエンドユーザーの体験価値のさらなる向上を目指します。



提供価値

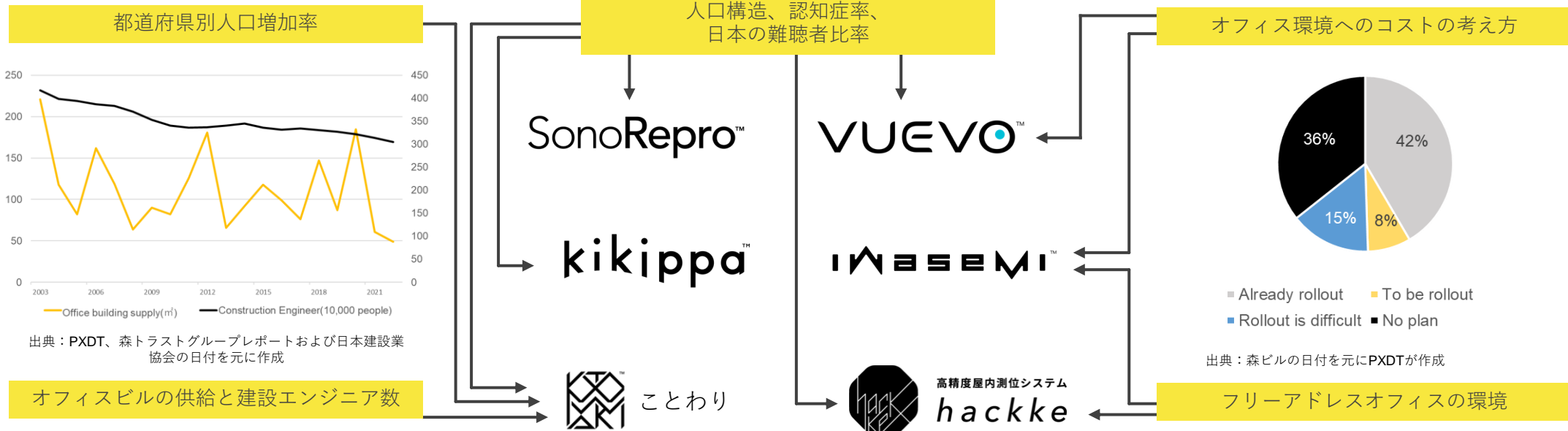
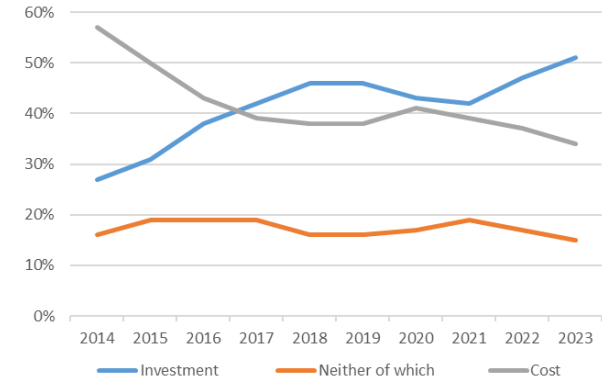
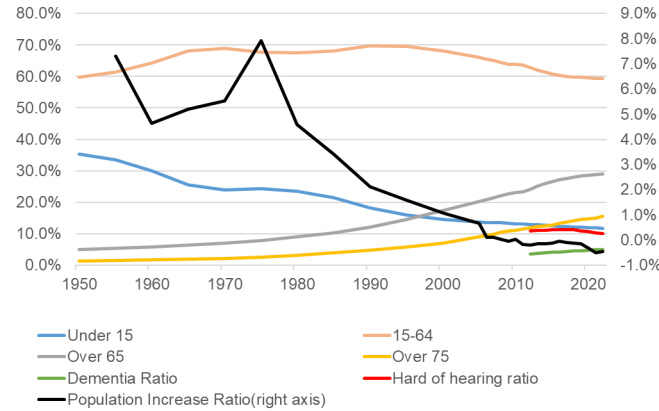
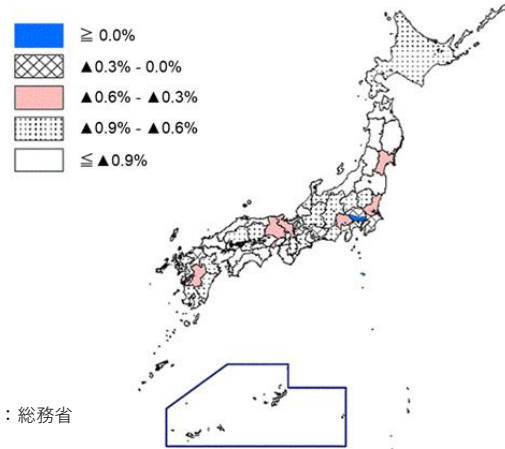
空間づくりは「企画・設計」から始まり、「施工」「運用・運営」「メンテナンス」など各フェーズでさまざまな関係者が関わります。360度カメラで撮影した映像を解析することで、データに基づいた空間デザインを実現し、空間の価値を最大化します。さらに、建設現場の映像を分析することで、現場を訪問しなくても建設の進捗状況を監視できるため、デジタルの進歩を活用して業界内の労働力不足に対処することができます。

研究開発

建設現場における確認作業の品質と生産性の向上を目指した研究開発を行っています。360度動画とBIMを重ね合わせることで、遠隔で検査することができる配筋検査システムの開発・構築を行いました。



当社製品に関わる社会環境



経営陣



落合陽一 代表取締役会長 CEO / PxDT共同創業者

2015年、東京大学学際情報学府博士課程修了。2015年、筑波大学の助教に就任。主な研究領域は、「デジタルネイチャー」と呼ぶ、デジタルとアナログが融合して自然物と人工物の境界が曖昧になった環境における人間とコンピュータの相互作用。World Technology Network から2015 World Technology Award (IT Hardware)、MIT Technology Review から2020 Innovators Under 35 Japan、Project Management Institute から Future 50 など、数多く受賞。研究室では、科学、工学、文化、アート、バナキュラリティ、コンピュータサイエンスなど、幅広い分野をリード。例えば超音波の技術分野では、音響ホログラフィーの新しい計算方法を提案し、音響浮上技術の開発に注力*。AI に関しては、大規模言語モデル (LLM) が一般の人々にはまだそれほど知られていなかった2020年に早くもそのローカライズ版の研究に着手し、一般の人々が小説を生成するためのアプリケーションを提供**。最近では、LLM を使用した抽象言語オブジェクト (ALO) の研究に積極的に取り組んでいる***。生成 AI、大規模言語モデル、コンピュータ生成ホログラムなど、コンピュータサイエンスに関する多数の学術論文を発表。代表的な出版物は以下の通り：

*** (1) Y. Ochiai, N. Kondo, T. Fushimi, "Towards Digital Nature: Bridging the Gap between Turing Machine Objects and Linguistic Objects in LLMs for Universal Interaction of Object-Oriented Descriptions", arXiv:2304.04498 (2023)

* (2) T. Fushimi, K. Yamamoto, and Y. Ochiai, "Target Acoustic Field and Transducer State Optimization using Diff-PAT", AIP Advances 11, 125007 (2021)

** (3) H. Osone, J.-L. Lu, and Y. Ochiai. 2021. BunCho: AI Supported Story Co-Creation via Unsupervised Multitask Learning to Increase Writers' Creativity in Japanese. In CHI Conference on Human Factors in Computing Systems Extended Abstracts (CHI '21 Extended Abstracts), May 8-13, 2021, Yokohama, Japan.



村上泰一郎 代表取締役社長 COO / PxDT共同創業者

東京大学大学院修士課程修了 (工学)。その後アクセンチュア戦略コンサルティング本部にてR&D戦略/デジタル化戦略/新規事業戦略等を中心に技術のビジネス化を支援。また同社在職中にオープンイノベーション組織 (Open Innovation Initiative)、およびイノベーション拠点 (Digital Hub) の立上げにも参画。経済産業省：大企業と研究開発型ベンチャーの契約に関するガイドライン策定委員会委員、一般社団法人未踏のエグゼクティブアドバイザーも兼任している。



星 貴之 取締役、CRO / PxDT 共同創設者

2008年、東京大学大学院情報理工学系研究科博士課程修了。物理と数学を駆使した波動制御技術の専門家。2008年に世界初となるスキャン可能な空中超音波触覚ディスプレイのプロトタイプを開発し、2013年には世界初となる三次元音響浮遊の実証を行った。2014年に文部科学省 NISTEP より「科学技術への顕著な貢献」を受賞。現在は、産学連携とオープンイノベーションによる波動制御技術の社会実装に取り組んでいる。

免責事項

本プレゼンテーションおよび本プレゼンテーションに関連して行われた口頭による発言は、情報提供のみを目的としたものであり、日本法に基づいて設立されたピクシーダストテクノロジーズ株式会社（以下「当社」）のいかなる株式、債券またはその他の証券の売買の申込み、購入の勧誘または購入を推奨するものではありません。ここに含まれる情報はすべてを網羅するものではありません。ここに記載されているデータは、信頼できると考えられる様々な社内外の情報源から得られたものですが、その正確性や完全性を保証するものではありません。ここに含まれる過去の実績に関するデータは、将来の実績を示唆するものではありません。適用される法律で義務付けられている場合を除き、当社は本投資家向け説明会の情報を更新する義務を負いません。本プレゼンテーションは、投資、法律、税務、財務、会計、その他の助言とみなされるものではありません。本プレゼンテーションの伝達は法律により制限されており、そのような配布や使用が現地の法律や規制に反するような法域での配布や使用を意図したものではありません。当社は、本プレゼンテーションに記載された事項に関して、（明示または黙示を問わず）いかなる表明または保証も行っておりません。

将来の見通しに関する記述

本プレゼンテーションに含まれる一部の記述は過去の事実に関する記載ではなく、1995年米国私募証券訴訟改革法のセーフハーバー規定における将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、当社の将来における業績、財務状況、事業戦略および計画、市場機会、競争上の地位、業界環境、潜在的な成長機会に関する予測および推定が含まれる場合があります。場合によっては、「可能性がある」、「予定である」、「はずである」、「設計する」、「目標」、「目指す」、「期待する」、「可能性がある」、「意図する」、「計画する」、「予測する」、「推定する」、「信じる」、「継続する」、「予測する」、「プロジェクトする」、「可能性がある」、「目標する」などの用語や、将来の出来事や結果の不確実性を伝えるその他の言葉によって、将来見通しに関する記述を特定することができます。また、戦略、計画、または意図に関する議論によっても、将来の見通しに関する記述を特定することができます。これらの将来見通しに関する記述には、将来の収益、負債、資本支出、キャッシュフローの見積もり、その他の財務および業績指標の予測、市場規模や機会の予測に関する記述が含まれますが、これらに限定されるものではありません。これらの記述は、さまざまな仮定や当社およびその経営陣の現在の予想に基づいており、実際の業績を予測するものではありません。当社の経営陣はこれらの仮定や予想が合理的であると考えていますが、これらの仮定や予想は本質的に重大な事業、経済、競争、規制、その他のリスク、偶発事象、不確実性、およびその他のリスクに左右されるものであり、そのほとんどは予測することが困難であり、その多くは当社が制御できないものです。リスクが現実化した場合、または当社の仮定が誤りであることが判明した場合、実際の結果は、これらの将来見通しに関する記述に暗示された結果とは大きく異なる可能性があります。当社の事業および業界に内在するリスクと不確実性をよりよく理解するため、当社がSECに提出した、または今後提出するその他の文書をよくお読みください。これらの文書は、SECのウェブサイト www.sec.gov、EDGARにアクセスして無料で入手できます。これらの将来見通しに関する記述は、本プレゼンテーションの日付時点のものであり、法律で義務付けられている場合を除き、当社の予想の変更、またはかかる記述の根拠となる事象、条件、または状況の変更を反映するために、将来見通しに関する記述の更新または修正を公に発表する義務または約束を負うものではありません。ピクシーダストテクノロジーズ株式会社またはその代理人に起因するすべての将来見通しに関する記述は、この注意文言によっていかなる責任を負うものでもありません。

市場および業界データ

本プレゼンテーションには、業界市場データおよび特定の業界予測への言及が含まれています。業界市場データおよび業界予測は、一般に入手可能な情報および業界出版物から入手したものです。業界出版物には一般的に、そこに含まれる情報は信頼できるとされる情報源から入手したものであるが、その情報の正確性および完全性は保証されないと記載されています。当社は業界情報が正確であると信じていますが、当社が独自に検証したものではありません。また、一部のデータは、上記の独立した情報源と同様に、社内調査やデータのレビューから得られた当社の誠実な推定に基づいています。当社および当業界の将来の業績に関する仮定および見積もりは、さまざまな要因により、必然的に高い不確実性とリスクを伴います。これらおよびその他の要因により、将来の業績が当社の仮定および見積もりと大きく異なる可能性があります。

A dark, monochromatic photograph of a traditional Japanese arrangement. The scene is filled with intricate details of dried flowers, branches, and butterflies. The lighting is soft and focused, highlighting the textures of the dried petals and the delicate structure of the butterflies. The overall mood is serene and contemplative.

ご清聴ありがとうございます